New Hope 札幌ペンテコステ教会ニュース
2021 年 4 月

「聖書には、たくさんの神々が出てくるんですよ」と聞いたら、驚くでしょうか。

「天地万物の創造主である唯一の神」に関する経典であるはずの「聖書」に、いろんな神々のことが出てくるはずがない、と思いますか。

実際に読んでみるとわかることと思いますが、聖書には実に多種多様な「神々」が登場します。いろいろな国、民族が奉る、さまざまな名を持つ神々が。木の杖を蛇に変えたり、川の水を血に変えたり、川から大量の蛙を発生させたりという秘術を行う魔術師たちも出てきます。天使たちやサタン（悪魔）など、多くの霊的存在についても書かれています。

「意外に、ファンタジーなんだね」

と思われるかもしれませんが、いえいえ、決してそんなことはありません。むしろ、とても現実的な人間社会のリアルが、歴史上の出来事や登場人物の体験を通して明らかにされている、それが聖書なのです。

多くの神々が出てきますが

国と国、民族と民族との間に多くの対立が繰り返されてきました。その多くに宗教観や霊的な対立が関わり、時として信じられないような凄惨な侵略・戦争・虐殺が行われてきました。そしてそれは、世界の各所で現在でも続いていることでもあります。

多くの人が様々な意見を述べ、いろいろな宗教が「教え」を語り、たくさんの神々・霊的現象があって、「あっちのほうが正しいと思う」「こっちのほうが信じられるし、ご利益がある」「あの人は良いことを言う」 など選択肢があり過ぎて、何が何やらわからない。

世の中や人生に希望なんて無い、本当に信頼できるものなんて無い、何もかも無意味、すべては過ぎゆく幻。そのように諦念してしまってる人もいることでしょう。

そんな中にあって、「でもね、あなたを愛している、唯一の本物の神様が存在するんだよ」「人間『が』作った神々じゃなくて、人間『を』造った唯一の神がいるんだよ」「様々な神々と呼ばれるものの中にあって、わたしの存在をどう感じる？」 「現代と同じようにいろいろあった歴史の中で、こんな出来事によって信頼できることを示しているんだよ」 そう提示しているのが、聖書なのです。

草は枯れ、花はしぼむ。しかし、われわれの神の言葉は
とこしえに変ることはない　　*（旧約聖書 イザヤ書 第 40 章 8 節）*

国によって、地域によって、いろんな神様がいるのが当たり前だ。神様が唯一なんてとんでもない。それぞれの文化・伝統を大事にすべきだ。そういう考えの方も、おられると思います。考え方、意見は人それぞれ有り得るのですが、事実は「考え方」によらず、存在します。今まで「何となくそう信じてきた」ことに、改めて思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。

信じる宗教次第で、生まれ変わったり、天国に行ったり、他の星に行ったり、無に帰したりと、死後の世界が変わるでしょうか？　そうだとしたら誰がそれを差配するのでしょうか？　ある宗派を信じると盆にキュウリに乗って子孫の元に帰る秘策が授けられるのでしょうか？　信じる宗教次第では卵から生まれる人間もいるのでしょうか？

コロナ禍のために、全世界で従来の常識が崩れ、当たり前だと思っていたことが実はそうでもなかった、という事象がたくさん見られるようになりました。パラダイムシフトが各所で、各分野で起こってきています。あなたの神観・宗教観は、いかがでしょうか。

祈ってみましょう

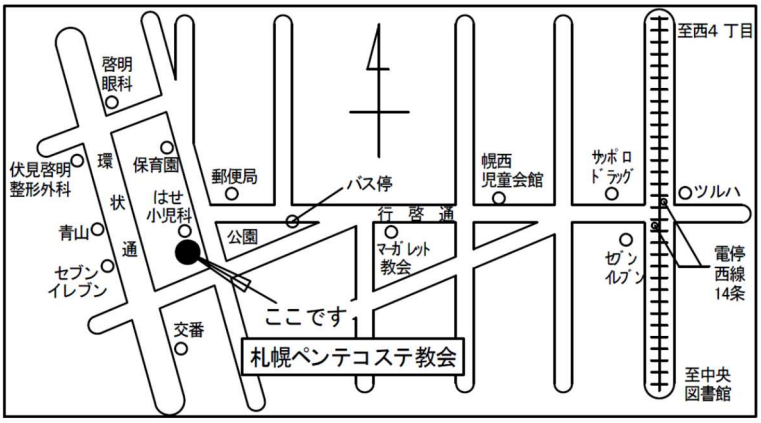
神々にはいろいろあって何でも構わないと思っていましたが、実際のところどうなのでしょうか。「唯一の神」と何がどう違うのか、わかるようにしてください。

札幌ペンテコステ教会
主任牧師　矢巻 邦彦
札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5
TEL&FAX 011-561-5072
http://sapporopk.com/

教会の定期集会のご案内

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に鑑み、集会の縮小をしています。（礼拝：日曜日 10:30～）

教会のホームページ　http://sapporopk.com/　（右のQRコードから）
NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。
日本聖書協会のページ　https://www.bible.or.jp/read/vers_search.html
『聴くドラマ聖書』アプリ　https://graceandmercy.or.jp/app/
Bible Gateway　https://www.biblegateway.com/



【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車
JR 札幌駅札幌ターミナルから
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有